



# おぢか中だより



学校  
HP

目指す学校像「共に学び合う学校」「共に支え合う学校」「共に高め合う学校」  
目指す生徒像「求めて学ぶ生徒」「思いやりのある生徒」「たくましい生徒」

小値賀町立小値賀中学校  
文責：校長 上野公洋

## 社会を明るくする運動 弁論大会

7月14日(日)、アルカス SASEBOにて第74回佐世保地区“社会を明るくする運動”中学・高校生弁論大会が開かれました。本校からは、3年生のKT君が演台に立ち、努力賞を獲得しました。

### 『寄り添う』

小値賀中学校3年

何気なくテレビを見てみると、毎日のように悲しいニュースが流れてきます。その中でも特に犯罪についてのニュースは、耳にするたびに心が痛みます。同じ人間同士がなぜ傷つけ合うのでしょうか。そういった犯罪は残念なことですし、誰もが犯罪のない世の中にしたいと思っているはずで、では、なぜこの社会から犯罪はなくなるのでしょうか。世の中から犯罪をなくすためにはどうすればいいのでしょうか。

まず、人はなぜ罪を犯すのか、その原因から考えてみましょう。犯罪の原因で最も多いのが「憤まん・激情」です。実際にニュースでも「ついカッとなってやってしまった」という動機をよく耳にします。

私も普段生活していて、周りの人に対して腹を立ててしまうことがあります。そんなときに感情を落ち着かせることができるのは、私の近くには、親身になって話を聞いてくれる人がいるからです。私の学校では、月に一度、全生徒が「生活アンケート」に記入をします。その中には、相談したいことはないか、誰に相談したいかを書く欄があります。私も何度か先生方に相談をし、気持ちが晴れたことがあります。小さい学校だからということもありますが、先生方も含めた一人一人の距離が近く、いつも誰かに見守ってもらっているという安心感があります。この安心感は、一人で悩みを抱えこんだ自分を誰かに「支えて」もらっているというよりも、自分の側で一緒に悩みを「寄り添って」聞いてもらっているという感覚です。他人事ではなく、誰かに自分事として「寄り添われている」安心感は、自分の感情を穏やかにしてくれます。もしかすると、罪を犯した人の中には、そういった親身になって寄り添ってくれる人の存在がなかったのかもしれない。

そして、罪を犯した人の約半数が再び犯罪に手を染めているそうです。これは親身になって寄り添ってくれる人がいないばかりではなく、罪を犯した人への偏見も原因であると思います。私たちは一度でも罪を犯した人を「犯罪者」や「加害者」というフィルターを通して見てしまいがちです。「あの人は罪を犯したから悪い人だ」「この前まで刑務所に入っていたから関わらない方がいい」といった見方をされた人は、きっと孤独になるはずです。頼る人もおらず、職にも就けず、暮らすところもない。だから、再犯率が高くなるのでしょうか。そうならないためにも、私たちが真面目に働いてやり直したいという気持ちの人を受け止めなければなりません。しかし、罪を犯した人に寄り添うことは簡単ではありません。「怖い」「何をされるかわからない」という気持ちは誰にでもあります。だからこそ、一人ではなく、社会全体で考えていく必要があるのではないのでしょうか。その人のことをよく知らないことが人を孤独にし、偏見を生んでしまうと思います。そうならないためにも、普段から地域の方との繋がりを持つことが大切です。

私の住む小値賀町は人口二千人余りの小さな島です。島に住む人たちはほとんどが顔見知りで、地域の方からもよく挨拶をされたり、声をかけられたりします。また、魚や野菜を分け合うなど、昔からお互いに助け合って生活をする習慣が小値賀島にはあります。そのおかげか、島内ではほとんど犯罪が起りません。これは誰もがお互い寄り添って生活しているからだだと思います。普段からの繋がりが強いと、人は孤独になることはありません。何かがあったとしても寄り添ってくれる人が必ず近くにいます。また、浮かない顔をしていると、いつも誰かが声をかけてくれます。同じ島に住む人だからこそ、喜びも悲しみも分かち合う。心から人に寄り添う空気が島にはあります。しかし、島が特別な訳ではありません。地域に住む人と関わり、その人のことをよく理解し、寄り添う。これは全国どこでも行えることです。これから先、私は島外で暮らすことがあるかもしれません。そのときは、島の人からしてもらったように、私も誰かに寄り添っていきたいです。そして、犯罪のない、みんなが心から寄り添う社会を実現させたいです。



2年生 職場体験学習

7月10日(水)から12日(金)までの3日間、町内の12事業所で、2年生が職場体験を行いました。ご多用な中、子どもたちの夢、憧れ、志を育むためにご協力いただきました事業所の皆様、本当にありがとうございました。今回の学習成果は、新聞づくりや10月に行われる学習発表会を通して披露します。

【お世話になった事業所】 \*順不同

小値賀町担い手公社、おぢかアイランドツーリズム協会、御縁、小値賀町こども園、便利屋ひい坊、すずらん、おぢかスタジオ、佐世保市消防局西消防署小値賀出張所、福崎モータース、小値賀町立図書館、エイダン、フードショップ大阪屋



8月の行事予定

1 (木)	長崎県人権教育研究大会北松大会	17 (土)	
2 (金)	〃	18 (日)	
3 (土)		19 (月)	
4 (日)		20 (火)	
5 (月)		21 (水)	体育館ワックスがけ
6 (火)		22 (木)	〃
7 (水)		23 (金)	
8 (木)		24 (土)	
9 (金)	登校日(平和学習)	25 (日)	
10 (土)	学校閉庁日	26 (月)	
11 (日)	山の日	27 (火)	
12 (月)	振替休日	28 (水)	
13 (火)		29 (木)	実力テスト
14 (水)		30 (金)	〃
15 (木)	夏祭り	31 (土)	バドミントン秋季大会
16 (金)			

※ 現時点での予定ですので、変更もありえます。

7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です



親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。

○就寝2時間前にスマホ、タブレット等の電子映像画面から離れることが睡眠、脳科学、依存症の研究者等から推奨されています。

